

子どもに夢と職業意識を与えるため、地域の大人達との出会いを提供する女性起業家

神奈川県川崎市の特定非営利活動法人キーパーソン21（事務局スタッフ8名）は、キャリア教育プログラム「夢発見プログラム」を開発し、これまで2万人以上の子ども達にキャリア教育を行っている法人である。同プログラムは、社会人に仕事内容等を取材する「かっこいい大人ニュース」等のワークショップを通じて、子ども達が、普段は簡単に接することができない大人の仕事に触れ、生き方や職業観を学べるように構成されている。

同法人の朝山あつこ代表理事は、長男の「高校に進学しない。」という言葉を契機に、「現代の子ども達は、地域や家庭における明確な役割がなく、大人と接する機会も少ない。そのため、自分達が何のために勉強をするのかが分からなくなっている。」と考えるようになり、「子ども達には、働く大人と出会い、夢や職業意識を持ってもらいたい。」との思いから2000年に同法人を設立した。

「子ども達には、わくわくして動き出さずにはいられない

い原動力のようなものを探し出し、自分に素直に生きていってほしい。」と語る朝山代表理事は、同プログラムを経験した子ども達が夢や職業意識を獲得し、次世代の子ども達に社会への憧れや希望を与えられるようなキーパーソンになってもらいたいと考えている。



夢発見プログラムの実施風景